

たかおか

市議会 だより

No.8 9月定例会号
平成19年(2007年)11月1日発行

9月定例会のあらまし	2P
代表質問	4P
個別質問	6P
委員会の動き	10P

編集■議会広報編集委員会
発行■富山県高岡市議会
〒933-8601 高岡市広小路7-50
TEL 0766-20-1531
FAX 0766-20-1534
E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp

祖父川河畔の彼岸花

写真提供：高岡市美術作家連盟 写真部



補正予算・条例・意見書など

19議案を可決

代表・個別質問に

18人が登壇

9月定例会は5日から20日まで開かれ、市長から平成19年度一般会計補正予算など20件、議員提出議案として意見書1件の計21件が提出され、19件を可決・同意、決算の認定2件を継続審査としました。

今定例会では、代表質問に3会派、個別質問に15人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

可決した主な議案等

条例

■**荻布奨学基金に関する条例の一部改正**

奨学金制度の実情を勘案して、給付対象を見直し、短期大学生および大学生の奨学金を廃止するもの。

■**公営バス条例の一部改正**

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行規則の改正を踏まえ、公営バスの乗車料金を無料とする対象の拡大を図るもの。

■**特別用途地区建築条例**

中心市街地の活性化推進のため、特別用途地区内における大規模集客施設の立地規制を図るもの。

■**市営駐車場条例の一部改正**

市営オタヤグリーンパーク



秋の実りに感謝 つくりもんまつり

ングおよび市営高岡駅南駐車場を設置し、併せて市営駐車場料金の一部変更を行うもの。

■**都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例の一部改正・開発区域の面積を定める条例の廃止**

都市計画法の改正に伴い、関係条例の条文整備および廃止をするもの。

■**消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正**

移転改築により福岡消防署庁舎の位置を変更するもの。

その他

■**指定管理者の指定**

西部老人福祉センターについて、指定管理者を指定するもの。

■**財産の取得（建物）**

中心市街地のにぎわい再生

議決結果一覧

初日提出議案

平成19年度 補正予算

- ◇一般会計……………賛成多数で可決
- ◇工業団地造成事業会計……………全会一致で可決
- ◇介護保険事業会計……………全会一致で可決

条例

- ◇情報公開条例及び個人情報保護条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇市長の資産等の公開に関する条例の一部改正……………全会一致で可決

◇荻布奨学基金に関する条例の一部改正……………全会一致で可決

◇公営バス条例の一部改正……………全会一致で可決

◇特別用途地区建築条例……………全会一致で可決

◇都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例の一部改正・開発区域の面積を定める条例の廃止……………全会一致で可決

◇市営駐車場条例の一部改正……………賛成多数で可決

◇消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正……………全会一致で可決

その他

◇指定管理者の指定（西部老人福祉センター）……………全会一致で可決

◇財産の取得（建物）……………賛成多数で可決

◇財産の取得（土地）……………全会一致で可決

◇下水汚泥処理に係る施設等の建設及び維持管理に関する事務の委託に関する協議……………全会一致で可決

◇土地開発公社定款の変更……………全会一致で可決

認定

◇平成18年度高岡市民病院事業会計ほか3企業会計決算（平成18年4月～19年3月）……………全会一致で継続審査

◇平成18年度一般会計・国民健康保険事業会計ほか9特別会計決算（平成18年4月～19年3月）……………全会一致で継続審査

を図るため、オタヤ開発(株)所有の駐車場オタヤグリーンパークキングを取得するもの。

取得価格 2億4118万円

■財産の取得(土地)

市美術館の拡張および駐車場用地として利用するため、旧高岡工芸高校体育館跡地を県から取得するもの。

所在 中川一丁目1001番地3ほか

面積 7079㎡

取得価格 3億404万円

■下水汚泥処理に係る施設等の建設及び維持管理に関する事務の委託に関する協議

汚泥処理施設等の建設および維持管理に関する事務を流域下水道管理者である県に委託するもの。

人事

■教育委員会委員

藤重 佳代子氏(新任)

(伏木矢田)

■公平委員会委員

金戸 範久氏(再任)

(戸出六十歩)

意見書

次の意見書を全会一致で可決し、衆参両院議長、内閣総理大臣をはじめ関係大臣に提出しました。

■割賦販売法の抜本的な改正を求める意見書(要旨)

現在、クレジット会社の与信審査の甘さから、年齢・性別を問わず、クレジット契約を悪用したマルチ商法・内職商法その他の悪質商法の被害

が絶えないところである。

経済産業省の産業構造審議会割賦販売分科会基本問題小

委員会では、このようなクレジット被害を防止するため、

割賦販売法の改正に関する審議を進めている。

消費者に安心・安全なクレジット契約が提供されるために、クレジット会社の責任に

おいてクレジット被害の防止と取引適正化を実現する法制度が必要であることから、法

改正に当たっては、次の事項を実現するよう強く求める。

一 過剰与信規制の具体化

二 不適正与信防止義務の明記と既払金返還責任の規定

三 割賦払い要件と政令指定商品制の廃止

四 登録制の導入

最終日追加提出議案

人事

◇教育委員会委員の任命……………全会一致で同意

◇公平委員会委員の選任……………全会一致で同意

議員提出議案(意見書)

◇割賦販売法の抜本的な改正を求める意見書……………全会一致で可決

陳情

◇高岡市西田地内の大規模養鶏場建設反対について(太田校下連合自治会 会長 中木勝美ほか11名)……………全会一致で継続審査

6月定例会後～9月定例会前

6月22日	議会広報編集委員会
25日～27日	総務文教常任委員会行政視察 民生病院常任委員会行政視察
27日～29日	建設水道常任委員会行政視察
7月11日	議会広報編集委員会
18日	民生病院常任委員会 総務文教常任委員会
19日	建設水道常任委員会
	開町四〇〇年記念事業特別委員会
20日	経済消防常任委員会
30日	代表者会議
8月10日	港湾対策特別委員会 新幹線・公共交通対策特別委員会
28日	議会運営委員会
	代表者会議
30日	正副常任委員長会議

9月定例会

9月 5日	議員協議会 本会議(提案理由説明) 議案説明会
7日	本会議(代表質問)
11日	議会運営委員会 本会議(個別質問)
12日	本会議(個別質問) 水道病院決算特別委員会 決算特別委員会
14日	代表者会議 民生病院常任委員会 経済消防常任委員会
18日	議会運営委員会 建設水道常任委員会 総務文教常任委員会
20日	委員長会議 議会運営委員会 議員協議会 本会議(議案・意見書など議決)

■補正予算の概要

一般会計	(補正額 8億5,615万円)
《主な事業》	
二上まなび交流館耐震改修整備事業費	1億6,796万円
除雪対策事業費	1億3,224万円
道路改良事業費	8,570万円
ケアホーム国吉あいの風(仮称)整備事業費補助金	4,000万円
農業土木事業費	2,200万円
幼保一元化施設整備事業費	2,040万円
オタヤグリーンパークキング整備事業費	1,334万円
公立保育所備品整備費	1,280万円
高岡消防署南部出張所移転改築実施設計費	1,200万円
不妊治療費助成事業費	1,000万円
工業団地造成事業会計	(補正額 2億4,071万円)
大滝工業団地造成事業費	
介護保険事業会計	(補正額 4億1,795万円)
介護給付費準備基金積立金	2億5,688万円

代表質問

今定例会では、3会派の代表が市政全般にわたり質問しました。主な質問と答弁の要旨は、次のとおりです。

新市民クラブ

尾崎 憲子

地域福祉の推進

問 総合計画基本計画について問う。

(1) 地域福祉活動組織である各校下・地区社会福祉協議会では、平成19年度より地域住民による要援護者への個別支援を行うケアネット型事業に取り組まれている。今後はさらに地域福祉の環境整備が重要であり、地域の問題は地域で解決できるよう支援が必要であると考えるが、見解は。

(2) 二上山の豊かな自然に恵まれた環境に立地する二上まなび交流館のリニューアルに際し、プラネタリウムを設置するなど、青少年にとって夢のある施設としては。

(3) 現在、男女平等推進条例に基づき、新たな男女平等推進プランの策定が進められている。しかし、総合計画基本計

画では、男女平等・共同参画社会の実現に向けた新しい提案が見えないが、見解は。

福祉保健部長 (1) 市では、市社会福祉協議会に対し、ケアネットセンターの運営経費と各校下・地区の活動事業費を支援している。今後は、事業

実施の中で出てくる地域福祉の課題解決のため、市社会福祉協議会とともに関係職員による情報提供や専門的支援を行い、地域福祉の推進に努めていきたい。

教育長 (2) 二上まなび交流館の改修では、科学体験ルーム、クラフトルームなどの研修室



平成20年4月のリニューアルに向け改修中の二上まなび交流館

の整備や学習教材の整備を行う。また、移動可能な小型プラネタリウムを導入し、スライドでの星座学習の後、屋外

で実際の星空を観察するなど、自然科学への関心を育める施設としていきたい。

経営企画部長 (3) 総合計画基本計画では、新たに配偶者等に対する暴力などの多様な問題に対して、市民が安心して相談できる体制の充実など、行政・市民・事業者等が一体

となって取り組むべき方向を盛り込んだ。今後の詳細な施策等は、並行して進めてきた男女平等推進プランにおいて掲げることとしており、現在、男女平等推進市民委員会において検討されている。新たなプランは、次世代育成支援対策推進法などの最近の法整備や社会状況の変化に対応するものになると考えている。

再挑戦、世界の宝へ

問 世界文化遺産登録が継続審査となっている近世高岡の文化遺産群について、登録に

向けての今後の取り組みは、どのように展開していくのか。

市長 提案書の作成に当たっては、世界文化遺産に関し豊富な知識や経験のある方等の関係者7名で組織する調査研究会を県と共同で設置し、内容検討がなされている。「近世城下都市の遺産群」「商工業都市の遺産群」「宗教関連の遺産群」を基本コンセプトに内容の取りまとめを行い、12月末までに文化庁に再提出する。また、登録に向けて、市民の機運を盛り上げるため、世界文化遺産をめざす市民の会と連携し、フォーラムの開催や文化遺産群めぐりバス、スタンプリリー等でPRに努めたい。

自民クラブ

磨伊 義広

県西部の顔づくり

問 北陸新幹線の開業に向け、官民一体となった環境整備が必要であるが、金沢開業までの第一段階、それ以降全線開通までの第二段階、それぞれにおける新高岡駅（仮称）周辺整備の考え方と時期は。

市長 北陸新幹線新高岡駅（仮称）周辺まちづくり計画検討委員会報告書では、第一段階として、新幹線新駅の直近部約9.5ヘクタールを先導的に開発を進め、南北の駅前広場、駐車場、広域観光の拠点施設、公園等の配置により、既存の商業施設と連携した一体的なまちづくりを図っていくこととしている。また、その南側の一部のエリアは、第二段階として、金沢開業以降に社会情勢や新幹線の利用状況、周辺土地利用の動向等も踏まえ、段階的整備についての検討を行っていきたい。

独自の対策を

問 本市の人口が減少傾向にある現状を考えると、少子化対策は緊急を要し、特色ある効果的な施策を展開していく必要がある。本市独自の対策を打ち出すべきでは。

福祉保健部長 少子化対策として、現時点では、すべての子育て家庭を対象に、相談機能の充実や経済的支援など、子育て支援施策の方向性・目標を総合的に定めた、次世代育成支援行動計画を着実に推進すべきと考えている。今後、この計画の見直し時に、学校、

地域、企業、行政などが連携して、いろいろな面から子育て家庭を支援していくことで、少子化への対策につなげていきたい。

夢のある記念事業に

問 開町400年記念事業として、例えば、県内の動物園では見られない象を古城公園動物園で飼育するなど、未来を担う子どもたちが夢を描けるような要素を盛り込んで。
市長 開町400年に向けて実施予定のさまざまな事業の中で、子どもたちの夢を育むような仕組みをどうすれば盛り込めるか検討していきたい。象をイベント等に活用するこ



開町400年のマスコット「利長くん」

とは、検討の余地は十分あると考えている。現在、子どもたち自らが企画・運営する子どもイベントなどの開催を計画しており、心に残るイベントの実施を目指したい。

普遍的価値

問 世界文化遺産登録に向け、文化庁から近世高岡の文化遺産群の普遍的価値の証明について検討の必要性を指摘

されているが、検討内容は。
市長 学識者による調査研究会議では、城下町が商工業の町として発展した歴史に注目しており、金屋町と山町筋の町並みの追加を検討している。高岡銅器にみられる商工業の関わり、御車山に代表される祭礼、市民の文化遺産保護の取り組みなど、近世から近代への移り変わりを色濃く残す有形無形の遺産群に、高岡らしさを持つ普遍的な価値を見出していきたい。

社民クラブ

石須 大雄

原子力防災

問 原子力防災について問う。

(1) 富山県知事は、県の地域防災計画に原子力防災対策を追究することを表明されたが、本市防災計画にも原子力災害に関する事項を入れる考えは。
(2) 地震の強い揺れを事前に情報発信する緊急地震速報が、平成19年10月1日から一般に供用開始される。志賀原子力発電所に深刻な被害が予想される速報が出た場合、市民に

対する周知と避難はどのようにするのか。

総務部長 (1) 県の地域防災計画が改定され、原子力防災に関する対策が講じられることになれば、本市防災計画も相互に有機的に作用するように改定していく必要があると考えている。

(2) 緊急地震速報を活用し、原子力発電所においても、地震被害の未然防止や軽減が図られるよう期待している。万が一、志賀原発の被災等によって、本市に避難等の必要が生じた場合には、国や県から指導助言がなされるとともに、市地域防災計画に規定している方法によって、速やかに住民に対する周知や避難誘導を

行いたいと考えている。

高岡らしさ

問 「水・みどり・人 光り輝く躍動のまち 高岡」という都市の将来像の実現に向け、平成19年度から23年度までの総合計画基本計画が示されたが、新幹線、高速道路、伏木外港など交流の基盤づくりや開町400年といった本市を取り巻く環境から期待できるもの以外に、積極的に力を入れていく部分は。
市長 総合計画審議会委員などから、「高速交通網の進展に伴い、地域間交流を進め、交流人口の拡大につなげることを本市の特徴に掲げるべき」との意見をいただいております。このことを飛躍の第一歩としたい。また、高岡らしさの創造に向けて、①交流の基盤づくり②歴史と出会える③まちなかの活性化④安全・安心の環境づくり⑤子どもたちが健やかに育つ⑥産業の振興と雇用・定住促進の6つをリーダーシッププロジェクトとして位置付け、関連する事業を重点的・先導的に推進していくこととしている。市民参加と協働の理念を基本に、施策・事業の確実な実現を目指して努

力していきたいと考えている。



伏木港からロシアへ（飛鳥丸）

伏木外港の利用拡大

問 平成20年春には東海北陸自動車道が全線開通し、東海・中京圏との流通が盛んになることから、伏木外港の利用促進を図ることが、本市の経済活性化の大きな鍵となる。積極的なPRが必要だと思いませんか、見解は。

市長 伏木外港利用促進協議会では、岐阜商工会議所およびジェトロ岐阜事務所等で説明会を開催している。今後多くの機会をとらえ、東海・中京圏の経済界に対して、伏木外港の利用促進を図るためのPRに努めたい。

個別質問

今定例会では、15人が市政全般にわたり質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。

富起也

・自民クラブ

医療費助成制度

問 富山県の医療費助成制度のあり方懇談会において、現在の7つの医療費助成制度をすべて存続した上で、全制度に所得制限を導入するとの報告がなされたが、これに対する本市の対応は。

市長 全制度に所得制限を導入することは、極めて厳しい財政状況のもと制度継続に必要なことだと受け止めている。本市においては、この報告を尊重し、すべての医療費助成制度を継続した上で、経済的公平性の観点から、所得制限を導入したいと考えている。

新たな奨学金制度を

問 大学全入時代を迎えつつあるとされているが、教育費の負担は家計に大きな影響を及ぼす。次代を担う優秀な学生の支援や、子育て支援の観点から、大学生等を対象とする

新しい奨学金制度を創設すべきだと考えるが、見解は。

市長 勉学に意欲のある学生を積極的に支援するため、大学・短大生を対象とした新たな制度を創設し、平成20年度からの実施に向け、現在検討中である。具体的には、卒業後、本市に居住し就職した方の奨学金返還を一部免除する制度の導入などを考えている。

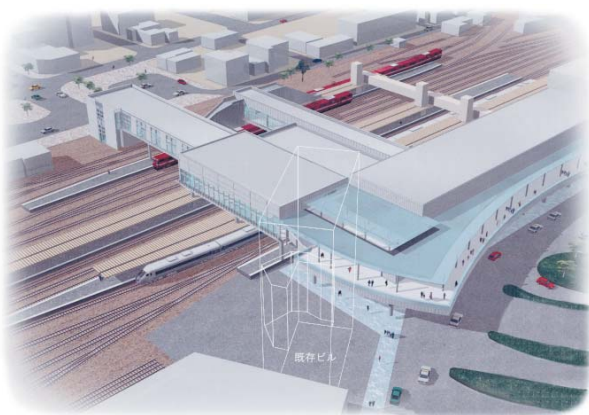
梅田 信一

・自民クラブ

整備スケジュール

問 北陸新幹線整備計画と並行して、現高岡駅周辺整備計画が進められているが、紆余曲折を経て今日に至っている。現時点での整備スケジュールは。

市長 事業期間を平成27年度までとし、橋上駅舎の建物と氷見線移設は22年度の、南北自由通路と橋上駅舎の駅機能については24年度の完成を目指す



工事が始まった高岡駅橋上駅舎の完成イメージ

空き店舗対策

している。その後、現在のステーションビルを解体し、人エデッキ、駅前広場等の整備を進めることとしている。商業複合ビルの建設は、25年度からの着工を予定している。

問 中心市街地における空き店舗対策をより一層推進するため、開業支援事業として、家賃補助や店舗改装補助を行っているが、これら制度をより効果的なものとするための

高島 義一

・自民クラブ

スポーツ施設の現状

見直しは検討されているのか。
産業振興部長 これまでの課題を踏まえ、開業者の初期投資の軽減と営業の継続が図れる制度としたい。また、遊休資産の活用を図り、店舗所有者と開業者のマッチングを積極的に進めることができるシステムの導入を検討したい。

問 全国の類似の自治体や県内他市と比べて、本市のスポーツ施設の整備状況をどのように考えているのか。

市長 市民体育館、城光寺野球場など主要施設の多くは、昭和30年代から50年代前半に整備している。また、新しい施設として、福岡B&G海洋センター、スポーツコア、福岡総合文化センター、竹平記念体育館がある。あらゆる競技種目に対応できる施設がある反面、老朽化による改修・改築の問題を抱えている。

城光寺野球場

問 野球場をメインとし、フットボール等ができる多目的

運動広場を併設した総合グラウンド整備が計画されているが、城光寺野球場の現状や課題は。

教育長 経年による老朽化、両翼の規模、地形上夜間照明の設置が困難であることなどから、プロ野球の招聘などが難しい。また、社会人や高校生の大会が年間日程の85%を占め、少年野球の利用が困難である。加えて、マイカー利用が主であり、高校野球等の試合時には、交通渋滞を招くという課題を抱えている。

青木 紘

・新市民クラブ

森林対策

問 カシノナガキイムシによる広葉樹の被害状況は。また、今後の対策として、「水と緑の森づくり税」等を有効活用していく考えは。

産業振興部長 平成19年8月末現在、市内全域でコナラ・ミズナラを中心に約400本の被害が確認されている。本市では、17年度から国・県の補助を受けて被害木の伐倒駆除を行ってきたが、19年度は被害が拡大しており、補助事業費の増額を県に要望し、被

害の拡大防止に努めたいと考えている。今後、被害林の整備に「水と緑の森づくり税」の活用ができるかどうか、県と協議を進めたい。

新インターチェンジ

問 能越自動車道福岡パーキングエリアでの新しいインターチェンジの設置は、旧福岡区域のみならず、旧高岡区域にも大きな効果をもたらすと考ええる。実現に向けての方向性と設置の時期は。

高田副市長 平成18年度から実施している能越自動車道利活用調査の結果を基に、国・県などの関係機関と相談・協議を進め、設置に向け努力していきたい。

金平 直己

日本共産党

無料化の拡大を

問 県単独医療費助成制度の見直しが議論されていたが、所得制限が平成20年10月から実施される以外は、制度の太枠が守られることとなった。医療費の無料化を、現状の未就学児童から小学校3年生までに拡大するよう再三提案し

てきたが、見解は。

市長 県の方針を受け、全助成制度に所得制限を導入していききたいと考えている。その際、産み育てやすい環境を整えるため、子育て家庭への経済的支援をさらに進めることとし、幼児医療費助成の対象を小学校の一部の学年にまで拡大することを検討したい。

信頼回復

問 本市では、市税の課税ミスを等による過誤納金の還付は、地方税法の規定に基づき過去5年分までとしているが、これでは納税者の理解は得られない。領収書等で確認できれば、過去20年分まで対象とし、税務行政への信頼回復に努めるべきでは。

市長 5年以上さかのぼって返還できる過誤納金返還金に係る支払要綱の年度内制定に向け、他市の例も参考にしながら検討を進め、税に対する信頼性の確保に努めたい。

向 栄 一 朗

自民クラブ

計画の位置付けは

問 国・県において策定され

たポートルネッサンス21計画は、現在、どのような位置付けがなされているのか。また、社会情勢等の変化に伴う計画変更の必要性についての見解は。

市長 計画調査報告書に盛り込まれている事業は、その事業期間が長期にわたるものや、機能が外港に移転して初めて着手できるものも含まれている。作成後17年経過していることから、内容に見直しが必要なる事業もあると考えられる。市としては、みなと振興交付金制度の活用も検討しながら、必要とされる諸事業の進ちょくに努めていきたい。

農家の負担軽減

問 市街化農地内に存在する老朽化したため池の改修は、農家数の減少などから、地元負担が重くなっている。改修費の負担方法を見直す考えは。

産業振興部長 市街化農地内のため池改修については、事業費の2割を受益者農家に求め整備してきた。今後、宅地化が進むと思われることから、農業用水の供給源としてだけでなく、貯水による防災機能の役割なども考慮し、農家の負担のあり方を検討する。

金森 一郎

自民クラブ

新工業団地造成

問 工業団地造成事業について問う。

(1)新たに造成する大滝工業団地を、能越自動車道福岡インターチェンジに隣接した場所に決定した経緯は。

(2)既存の8つの工業団地のうち、未分譲地が残っている高岡オフィスパークは、入居条件を緩和し、特別養護老人ホームが入るなど苦勞の跡が見られるが、現在の入居状況と今後の方針は。



大滝工業団地整備予定地

市長 (1)本市では、中京圏をはじめとする県外企業の新規立地や市内企業の拡張要望等に対応するため、工業団地を順次整備することとしている。大滝工業団地については、福岡インターチェンジに近接し、国道8号へのアクセスも容易であること、また、旧福岡町において企業誘致に取り組んできた経緯があり、造成により新市の一体感が醸成されることからこの場所に決定した。

産業振興部長 (2)高岡オフィスパークは平成10年10月に分譲を開始し、16年7月には、入居対象業種の拡大が図られ、現在の分譲率は約46%である。今後も、中小企業基盤整備機構、富山県等との緊密な連携のもと、積極的に誘致活動を展開していきたい。

杉森 利二

公明党

要綱の制定を

問 冷凍倉庫の固定資産評価を誤ったことによる税の過徴収が全国的に問題となっている。本市では、過誤納金の還付は、地方税法の規定に基づき過去5年分までとしているが、5年間を超えて返還でき

る過誤納金返還金支払要綱を制定している市町村もある。本市でも要綱を制定しては。

市長 税の適正・公平化に努めており、縦覧等で誤りが指摘された場合、その都度修正手続きを行っている。しかしながら、間違いを発見できずに、5年以上課税する事例が生じている。要綱の制定に向け、他市の例も参考にしながら検討を進めたい。

生ごみのリサイクル

岡 富山市では、家庭から出る生ごみをリサイクルし、発電するモデル事業が行われている。本市でも取り組むべきと考えるが、見解は。

生活環境部長 住民の理解と協力、収集体制や処理施設の確保などさまざまな課題があるが、今日的には循環型社会の形成が強く求められている。病院や学校等の生ごみリサイクルについて、関係者と連携を図り検討していきたい。

南部 周三

● 日本共産党

後期高齢者医療制度

岡 後期高齢者医療制度につ

いて問う。

(1) 保険料滞納者を保険医療から排除する短期被保険者証や資格証明書を交付しないよう、富山県後期高齢者医療広域連合に働き掛けるべきと考えるが、見解は。

(2) 制度の周知を図るため、地域老人クラブ等で出前講座を実施しては。

福祉保健部長 (1) 広域連合では、保険料の負担能力がありながら長期にわたり納付相談に応じず、一切納付しない方について、資格証明書の交付を検討している。市としては、やむを得ないものと考えているが、保険料の納付が困難な方については、事情を十分にお聞きするなど、きめ細かく納付相談を行っていききたい。

(2) すでに市町村等の窓口にあるパンフレットが配布されている。この後も県内全世帯に制度概要等が配布されるほか、対象者全員へのダイレクトメールや新聞広告等によるPRが実施される。市では、タウンミーティングや老人クラブ大会などの機会をとらえ、パンフレットの配布など、PRを行っている。今後も各種団体の会議、広報紙への掲載等、さまざまな機会を通じて制度の周知に努めたい。

上田 武

● 市民クラブ

雇用の安定

岡 本市在住者を新規に雇用する企業に対する雇用奨励助成金制度について問う。

(1) 助成金の交付を受けたある企業では、本市在住の新規雇用者が助成金申請時166人であったものが、2年以内に50人に減少している。雇用機会の拡大・創出を図る制度の目的を果たしているのか。

(2) 平成19年度に制度の適用を受けた企業について、雇用形態を含め、助成金が本来の目的のために十分生かされているか実態調査をすべきではないか。

産業振興部長 (1) 助成に当たっての審査は、条例に基づき適正に行ったが、自己都合や家庭状況等による退職があり、結果として本市在住者が減少したものである。しかし、立地当初は安定した雇用関係にあり、一年以上の雇用事実があったことから、一定の成果があったものと考えている。当該企業では、現在も人員の補充に努められており、今後の推移を見守りたい。

島村 進

● 市民クラブ

保育所民営化

岡 保育所、幼稚園の民営化について問う。

(1) 戸出西部保育園の引受法人に対し、建物は無償譲渡、土地は無償貸与としているが、原則は有償譲渡ではないか。

(2) 戸出西部保育園の改築は、国・県・市で建設費用のほぼ

(2) 19年度に助成を行った企業については、条例に基づき、適用条件を十分確認しているところである。今後、従業員数の推移を確認していきたい。



子どもが健やかに育つ環境を

川島 国

● 自民クラブ

中京圏との人的交流

全額を補助することである。同時期に、福岡中央地区において、民間法人が現在の市立保育所を増築・改修して幼保一元化施設が整備される。補助のあり方は統一的とすべきでは。

福祉保健部長 (1) 社会福祉施設の運営に関する検討懇談会報告書では、敷地や建物の要件について特に踏み込まず、有償または無償とされた。民営化選定委員会の協議を経て、民営化後の保育所運営が安定的かつ継続的に行われることなどを考慮して土地は無償貸与、建物は無償譲渡とした。

(2) 戸出西部保育園の引受法人において、改築が計画されている同保育園については、改築を前提に民営化したものである。市立保育所として老朽度が高く改築の必要性が最も高かった施設の全面改築であり、特例的な補助を行う必要があると考えている。

岡 東海北陸自動車道や北陸新幹線の開通を控え、東海・中京圏との交流を積極的に働

酒井 立志

・自民クラブ

市民の歌

き掛けることが重要と考える。中長期的な企業誘致策として人的交流を図るため、中京地区在住の本市出身者による中京高岡会や高岡宣伝隊を設立しては。

市長 先般、本市出身の東海富山県人会関係者に、高岡会的な組織づくりについて話しかけていただいたところであり、その後、準備が進んでいると聞いている。今秋に開催予定の東海富山県人会で、設立を要請したいと考えている。

次世代育成

岡 地域間競争の時代において、本市の特徴ある次世代育成施策を飛越能・中京圏へ積極的にPRすることが、定住促進、人口増対策につながると思うが、見解は。

奥田副市長

ものづくり・デザイン科、寺子屋サロンなど本市独自の事業のより一層の充実に努め、

飛越能・中京圏のみならず全国に施策をPRしていきたい。子どもたちが健やかに育つまちは、すべての世代にとっても住みたいまちであり、これが定住促進、人口増につながるものと考えている。



秋の収穫体験

広く意見を聴き検討したい。

学術調査

岡 近世高岡の文化遺産群のうち、特に高岡城跡はその中核的存在である。世界文化遺産登録に向け、文化庁から城跡としての真実性・完全性の検討の必要性が指摘されているが、史跡資料の充実や発掘調査も必要では。

市長 真実性・完全性を証明するためには、発掘調査の実施も含めた精度の高い学術調査を行い、城跡としての価値を高める必要がある。また、近代の都市公園化の動きが城跡の保存に一定の役割を果たしたことを明らかにすることも重要と考えている。

水口 清志

・自民クラブ

教育再生

岡 ゆとり教育とは何であったのか。ゆとり教育見直しに向け、学習指導要領の改定が議論されているが、見解は。

教育委員長

ゆとり教育は、

受験競争の過熱化による詰め込み教育への反省から、学んだ知識を働かせる力や、自ら

考える力などを培うことをねらいとして取り入れられたものである。内閣に設置された教育再生会議では、授業時数10%増など、ゆとり教育見直しの具体策を提言している。今後は、基礎学力の定着を図る習得型の学習と、基礎を応用し課題を追求する探求型の学習をバランスよく進めていくことが求められていると認識している。

新たな体制

岡 福岡消防署の新庁舎移転に伴い、消防・救急の守備範囲や職員体制、救急車の到着時間はどう変わるのか。

消防長 福岡消防署の出動体制と出動区域、組織体制は、新市発足時に見直しを行ったところであるが、今回の移転により、さらに旧高岡市側に

曾田 康司

・自民クラブ

連携した活動を

岡 開町400年記念事業と

世界文化遺産登録の取り組みが連携を取ることににより、相乗効果につながると思う。今後ますます連携した活動を展開すべきと考えるが、見解は。

消防団員の確保

岡 消防団員のサラリーマン化が進展し、これまで以上に事業所の理解と協力が必要となってきた。消防庁では、事業所の消防団への協力が社会貢献として広く認められる消防団協力事業所表示制度を創設したが、本市でも導入しては。

消防長 減少傾向にある消防団員の確保には、サラリーマンの入団が必須である。この

対策として、事業所に消防団活動を一層理解してもらえ、本制度を検討の上、早期に導入し、団員が活動しやすい環境作りに努めたい。このことが、事業所との協力体制の連携強化につながると考える。

委員会の動き

4 常任委員会では、委員が次の観点に立って当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。

○総務文教常任委員会

◆オタヤ開発(株)に対する支援については、何らかの歯止めが必要だと思うが、第3セクターを指導する立場にある市としての見解は。

◆都市再生モデル調査事業として、古城公園を中心とした回遊性の実証実験をするとのことだが、夜間の照明が暗いことに対する対策は。

◆市税の過誤納金の返還に係る要綱を平成19年度内に制定したいとの本会議での答弁があったが、現時点での検討内容は。

○民生病院常任委員会

◆福岡中央地区の幼保一元化施設が開園するまでの仮園舎では、幼稚園と保育園の園児が同じ教室で保育されることとなるが、職員の対応は。また、給食の実施方法は。

◆既存の老人福祉センターの採算は取れているのか。また、西部老人福祉センターの管理委託料は、同規模の既存の老



夢をのせて空高く

人福祉センターと比較するとどうなのか。

◆不妊治療費助成の拡充による今後の利用者数の見込みは。また、この制度は県外の医療機関で利用できるのか。

◆公立保育所に地上デジタル放送対応テレビを設置することだが、今回の補正予算で初めて購入するのか。

○経済消防常任委員会

◆大滝工業団地の分譲予定区画数と一区画当たりの面積は。また、入居希望者と面積で折り合いがつかなかった場合、面積の調整は可能なのか。

◆大滝工業団地として取得する土地は、良質の水源地を抱えている。これを活用できるような産業の誘致が望ましいと考えるが、見解は。

◆たかまちお客様感謝デーの事業費250万円の内訳は。

○建設水道常任委員会

◆民間消雪施設設置助成事業により助成を受ける団体は、具体的に決定しているのか。また、今後、いくつかの団体が助成を受ける予定なのか。

◆6月定例会では、オタヤグリーンパーキング購入は性急な提案であり、市民の十分な理解が得られていないと問題提起したが、この間、市民の理解を得るため、どのような配慮、努力をしたのか。

◆6月定例会では説明がなかったが、オタヤグリーンパーキングの改修整備費として、1334万6千円が計上されている。今後の維持費が非常に心配であるが、見込みは。

◆3浄化センターから発生する下水汚泥を県の二上浄化センターに運搬して処理することについて、地元との協議は

十分なされているのか。また、従来、四屋浄化センターで行っていた下水汚泥処理を県に委託することのメリットは。

編集後記

8月29日、総合斎場の起工式が行われました。その席で市長は、着工まで約40年もかかったことの過去の不十分な対応を市として反省すべきとの認識を示され、今後も一步一步、慎重に事業を進めたいと述べられました。市民の長年の悲願が実現に向け動き始めたことを喜ばしく思います。

9月定例会では、合併後初めてとなる総合計画基本計画が示されたこともあり、本市の将来像について活発な論戦が繰り広げられました。また、JR高岡駅周辺では、橋上駅舎化、南北自由通路整備、氷見線の移設などが事業着手となり、本市の新たなまちづくりへの幕開けを予感させます。

市民の皆様におかれましては、芸術や読書、スポーツなど健やかに過ごしてください。(杉森 記)

★編集委員

◎嶋、○四十九、野上、狩野、金森、上田、南部、杉森、盤若、二上

(◎委員長 ○副委員長)

12月定例会の予定

12月定例会は、下記のとおり開催する予定です。

なお、日時等は、11月29日(木)開催予定の議会運営委員会で決定します。

- 7日(金) 13時 本会議
(認定議案議決・市長の提案理由説明)
- 11日(月) 9時 議会運営委員会
10時 本会議 (個別質問)
- 12日(火) 10時 本会議 (個別質問)
- 14日(木) 10時 総括質問
- 17日(土) 13時 民生病院常任委員会
13時 経済消防常任委員会
- 18日(日) 10時 議会運営委員会
13時 建設水道常任委員会
13時 総務文教常任委員会
- 20日(火) 10時 議会運営委員会
13時 本会議
(議案・意見書など議決)

♣ 詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

議会に来てみませんか 市議会の傍聴

本会議および委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

開催当日、先着順に受け付けます。

最近の定例会の傍聴者数

定例会	本議会	委員会
18.12月	45人	2人
19. 3月	58人	1人
19. 6月	41人	5人
19. 9月	21人	0人

